

一本木沢ビオトープ親自然体験2025 ～ホタル観察会～

令和7年7月26日（土）、十和田市の一本木沢ビオトープにて今年2回目となる自然体験学習イベントが開催されました。

十和田市東コミュニティセンターに集まった参加者は観察会の前に、北里大学の柿野先生による学習会を受けました。学習会ではビオトープに生息するホタルの種類その他、どのような場所に住み、何を食べて成長するか等について聞くことができました。

学習会の後は協力してくれている北里大学生の皆さんに先導されながらホタルの観察に向かいました。当日は新月の翌日ということで月明りはほとんどなく、曇り気味の天気により気温が高すぎるということもなく、絶好の観察日和でした。昨年は雨によりホタルを見ることができず、屋内での学習会のみとなっていたため、観察会は2年ぶりの実施となっていました。

参加者は光りながら飛翔するホタルを見つけると小さく歓声をあげ、じっくりと目に焼き付けるように観察していました。



【北里大学の柿野先生による講義】



【集合写真】

☆ホタルを観察する時の注意☆

- ・カメラのフラッシュや懐中電灯で照らさないでください。ホタルが上手く光れなくなると繁殖に影響が出ることがあります。
- ・ホタルの生息地内で虫よけスプレーを使わないこと。虫刺され対策は事前に行うようにしてください。
- ・ホタルは水辺に生息しています。誤って転落しないよう明るいうちに地形を確認してください。また観察は安全のため、必ず2人以上で行ってください。

次回の一本木沢ビオトープ親自然体験は8月23日（土）で、トンボ観察会です。詳細は十和田市広報誌「広報とわだ」7月号をご確認ください。

<https://www.city.towada.lg.jp/shisei/koho/kohotowada/files/202507all.pdf>

関連事業：県営一本木沢地区農村振興総合整備事業（H9～16）